

進路指導部通信

県立高等特別支援学校
進路指導部
2017. 7. 7 NO. 4

竹笹の色とりどりの七夕飾りに、夏の訪れを感じる季節になりました。

さて、本校では、職業実習で10年以上前から七夕セットの作業に取り組んでいます。七夕セットは季節限定の商品のため、2月頃に企業から商品を受け取り、2～3年生が分業で作業を行い、協力して製品を完成させます。数ある行程の中でも一番難しいのは折り紙の束を見栄え良く少しずつずらし、重なりが見えるようにクリップで留めていく作業です。均等にずらすには指の使い方にコツがあり、毎年ここで多くの生徒が手こずります。

それでも継続は力なりで、最初は苦戦していた生徒が時間をかけて出来るようになっていきます。



本校で作業している
商品です

七夕セットの納期は5月中旬頃で、毎年2000セット、多い年は4000セットを本校生徒達が作り上げて納品しています。商品の最終チェックまで本校に任せていただいているので、生徒達自身で検品し、袋詰めを行い、決められた数ずつ化粧箱に丁寧に詰め、そのままお店に出荷できる状態で企業に納品しています。ここまで信用して商品を任せていただき、10年以上に渡る長いお付き合いが続いているのは、何よりも企業様(玉岡商店様、ササガワ様)のご理解とご協力のおかげと、毎年変わらず一生懸命取り組み良い製品を作ってきた歴代卒業生の功績でしょう。今後も変わらずに信頼されて仕事を任せて頂けるよう、本校生徒の皆さんは、常に決められた手順で正確な商品作り、消費者に届けることを意識して職業実習に臨んで欲しいです。

進路学習(職業実習Ⅱ)の様子

本校では職業実習Ⅰと職業実習Ⅱの授業があり、職業実習Ⅰでは作業学習を、職業実習Ⅱでは働くために必要な勉強を行っています。今日はその一部を紹介します。

(1年生)

5月に校内実習と特別実習を終えた1年生、6月に入るまでは職業実習ⅠもⅡも作業学習を行い、まずは作業準備や作業手順などを覚えることに力を入れてきました。職業実習Ⅰでの作業手順が定着してきたので、6月に初めて職業実習Ⅱの進路学習として、挨拶の仕方や廊下で目上の人とすれ違う時の作法などを学びました。今までは前から誰が歩いて来ても、廊下の真ん中を歩いていた生徒達。講義が終わった後、何名かは習ったことをすぐに実践し、前から歩いてきた先生に道を譲り、気持ちよく挨拶をしていました。すぐに実践して素晴らしいと感心したのも束の間、翌週にはその光景は見られなくなっていました。教えてもらったことをすぐに実践したことはとてもよかったのですが、その場で満足するだけでなく、継続していかないと本当の力にはなりません。教えてもらったことは、繰り返し実践し、力を付けていってください。

(2年生)

6月、近隣のスーパーやホームセンターにご協力をいただき、店頭で挨拶実習をさせていただきました。4人1組で企業に訪問し、まずは挨拶実習に来たご挨拶を自分たちでします。最初はぎこちない挨拶でしたが、回数を重ねるうちに、伝えるべきことを落ち着いて伝えることができるようになりました。挨拶実習中にお客様から温かい声をかけていただき感激した生徒も多かったです。挨拶はどの企業に実習に行っても必ず必要になる力であり、自分の努力と意識次第で高めることのできる力です。挨拶実習でつけた力は次の現場実習、3年の結合実習、そして将来の働く力につながっていきます。挨拶実習で得た反省や教訓を日常生活に生かして今すぐ普段の挨拶から変えていきましょう。まだまだ成長する時間がある2年生です。まずは毎日を大切に、将来を見据えて今できる事に主体的に全力で取り組んでいって欲しいです。

(3年生)

6月にハローワーク、支援センターとの進路相談を終えた3年生、ハローワークに求職票も提出し、本格的に就職活動がスタートしました。面接や実習の日取りが早いペースで決まってきました。3年生は現在、進路相談のお礼も兼ねて、ハローワークと支援センターに暑中見舞いを書いています。そして夏休みには、ハローワークと支援センターを一人で訪問し、進路状況を報告します。6月の進路相談以降に結合実習に行った生徒はその報告を、まだ結合実習のお話が来ていない生徒は改めて進路開拓の願いをします。スケジュール帳を片手に、ハローワークと支援センターに自分で電話して、アポイントメント(面会の約束)を取ります。もうすぐ社会に出ることを意識して、1つ1つ自分の力で挑戦し、経験を積んでいる3年生です。



2～3年生合同授業(職業実習Ⅰ)

6月15日(木)に2～3年生合同の職業実習が行われました。

普段は学年ごとに取り組んでいる職業実習ですが、昨年度から年に数回、2～3年生合同で職業実習をしています。合同授業では、2年生は3年生の作業に対する姿勢や自分で工夫していることなどを教えてもらい、3年生は日頃自分たちが気を付けていることや工夫していることを2年生に伝えます。2年生は3年生の伝えてくれる言葉や作業の仕方を一生懸命メモに取り、3年生が自主的主体的に作業に取り組む姿から刺激を受けます。3年生は普段の自分の作業を振り返ることで問題

点や改善点に気づきます。お互いを意識し合ったいい緊張感の中、1学期の合同授業は終了しました。合同授業だからこそ生まれた新たな課題(連携や報告連絡の仕方など)もあり、お互いに刺激のあるいい経験になりました。合同授業で得たことを学年の職業実習に持ち帰り、さらに成長した姿で、次回の合同実習を行って欲しいです。



オープンキャンパス
のお知らせ

兵庫県立障害者高等技術専門学院

日時：平成29年7月29日(土)

午前の部 9:20～12:00 (9:00～受付)

午後の部 13:20～16:00 (13:00～受付)

*午前・午後とも同一内容で実施 各定員30名

場所：神戸市西区曙町1070

内容：全体説明、施設見学、

体験実習(パソコン操作と小物入れの製作)

*体験実習は希望者のみ

申込期日：7月21日(金)

※原則として先着順で受付されますので、見学希望者は担任へ申し出てください。(参加申し込み用紙をお渡しします。)
学校行事ではありませんので、個人参加扱いとなり、当日教師の引率はありません。保護者同伴でご参加ください。

